

AT-WDM03 リリースノート

この度は、AT-WDM03 をご購入いただき、誠にありがとうございました。
このリリースノートは、付属のマニュアルに記載されていない内容や、ご使用前にご理解いただきたい注意点など、お客様に最新の情報をお知らせするものです。
最初にこのリリースノートをよくお読みになり、本製品を正しくご使用ください。

1 ファームウェアバージョン 1.2.1

2 本バージョンで追加された機能

ファームウェアバージョン 1.1.0 から 1.2.1 へのバージョンアップにおいて、以下の項目が追加されました。

2.1 CentreCOM WD1001-10/80 への対応

1チャンネル・ギガビットイーサネット WDM「CentreCOM WD1001-10」「CentreCOM WD1001-80」に対応しました。

3 本バージョンで仕様変更された機能

ファームウェアバージョン 1.1.0 から 1.2.1 へのバージョンアップにおいて、以下の仕様変更が行われました。

3.1 SHOW WDM PORT コマンドの GBIC ベンダー情報

 [「AT-WDM03 取扱説明書」112 ページ](#)

SHOW WDM PORT コマンドの GBIC パラメーターを指定した際に表示される GBIC ベンダー情報に、値の詳細が追加されました。

4 本バージョンで修正された項目

ファームウェアバージョン 1.1.0 から 1.2.1 へのバージョンアップにおいて、以下の項目が修正されました。

- 4.1 スタック接続されたユニットのループバック機能を有効にしている際、当該ユニットのスタック接続の状態を変更した場合、ミッシングリンク機能が無効に設定されることがありましたが、これを修正しました。
- 4.2 MIB-II オブジェクトの snmp グループの snmpEnableAuthenTraps の値が実際の値とは異なることがありましたが、これを修正しました。
- 4.3 MIB-II オブジェクトの ip グループの ipNetToMediaIfIndex の値を一覧表示させた場合と詳細表示させた場合で値が異なることがありましたが、これを修正しました。正しい値は「33」となります。

- 4.4 プライベート MIB の `wdmChannelStatusOfc(4)` で OFC 機能の有効 / 無効が変更できないことがありましたが、これを修正しました。
- 4.5 コンソール画面から確認できる情報のうち、TELNET 最大同時接続数と GBIC のベンダー情報の `9micro-km, Distance` が、プライベート MIB から取得できませんでしたが、これを修正しました。

5 本バージョンでの制限事項

ファームウェアバージョン 1.2.1 には、以下の制限事項があります。

- 5.1 リンクテスト機能を実行する際、場合によって、RLL エラーが検出されることがあります。



リンクテストには、RLL エラーによる影響はありません。

- 5.2 アクセスフィルター機能の TFTP グループは機能しません。従って、TFTP グループにアクセスフィルターを設定しても、TFTP によるダウンロード、アップロードはフィルターされることはありません。